

山梨大学 個別技術相談会

機械・装置、画像・情報処理 等

山梨大学では、第19回目となる個別技術相談会を開催いたします。

本相談会は、企業の皆様と大学研究者の技術、ノウハウ、知見をご紹介するとともに、事前にヒアリングさせて頂きます相談内容について提案・助言等を行います。別添の研究者紹介をご覧頂き、研究内容についてもっと詳しく知りたいという方、今抱えている技術的な課題・問題などについて相談したいという方、是非ともこの機会をご活用ください。

なお、今回の研究者に該当しない分野における相談や、産学連携全般の相談、ご要望があれば助成制度についての説明もさせていただきますので、どうぞお気軽にご相談ください。皆様のご参加をお待ちしております。

※本案内を研究の開発部門内などでご回覧くださいますようお願いいたします。

- 日時：平成26年**10月15日(水)** 13:00～17:00
(1社あたりの面談時間:約50分)

- 会場：山梨中央銀行 八王子支店2階
〈所在地〉 東京都八王子市千人町2-4-8
〈電話〉 042-662-2740

《アクセス》

JR西八王子駅北口下車 徒歩 3分

参加無料



- 形式：本学研究者と企業様との1対1の面談を個別スペースで行い、企業様からの技術などの相談に応じます。
- お申込方法：裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、**FAX(055-220-8757)**にてお送りください。またメールでのお申込みの場合は、件名を「個別技術相談会の申込み」とし、相談会申込書の項目をご記入の上、**renkei-as@yamanashi.ac.jp**までお送りください。
- 申込締切：平成26年10月8日(水)

※相談内容における秘密は厳守いたします。

お申込み頂きました方には、日程調整等の詳細について事務局よりご連絡いたしますとともに、担当より相談内容についてヒアリングをさせていただきます。

なお、締め切り後、全体の調整をするためご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

お申込みをされてから1週間以内に受付確認の連絡がない場合は、お問い合わせください。

開催協力機関：(株)山梨中央銀行、山梨中銀経営コンサルティング(株)、八王子商工会議所

〈お問合せ・お申込み先〉

山梨大学 社会連携・研究支援機構 担当: 還田、服部、最上、一瀬
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

Tel: 055-220-8759 Fax: 055-220-8757 Email: renkei-as@yamanashi.ac.jp

参加申込みは
裏面をご覧ください



■ ご記入頂きました個人情報、山梨大学社会連携・研究支援機構の運営管理のみに利用させていただきます。
※お申込み頂いた方には、山梨大学社会連携・研究支援機構が開催するイベントに関するご案内を送付させて頂くことがあります。
但し、ご要望があればすみやかに中止いたします。

貴社名

所在地 〒

ご担当者 氏名

部署名・役職

電話

Email

面談時間帯

A 13:00~13:50

B 14:00~14:50

C 15:00~15:50

D 16:00~16:50

※右記A~Dの中から、ご希望の時間帯を入れてください。

キーワード	研究者一言	研究者	ご希望時間
熱エネルギー利用、環境負担軽減、自然エネルギー、エコハウス、室内空調 など	これまで、原子炉等の比較的大きな構造物を対象に、高精度な結果が要求される実験や解析を行ってきました。その成果や経験を活かして、自然界に存在する微少な熱エネルギーを高効率なシステムを用いて利用し、特に住宅や建物内の環境改善に役立てるべく、環境負荷低減にも繋がる技術開発を進めています。	機械工学科 武田 哲明	
システム制御、振動制御、移動ロボット、飛行制御	「制御」というキーワードが付くことでご質問があれば、何なりとご相談ください。	機械工学科 藤森 篤	
機械力学・制御、振動制御、動的システム解析・制御	搬送機械の制振高速搬送制御、鋳造業で利用される自動注湯ロボットの高速・高精度化制御、次世代型ビークルに関する研究開発を行っています。制御・ロボット化技術は、さまざまな分野のプロセス管理や自動化に貢献します。私の研究が貴社の技術と融合し、新しい技術や商品が生まれることにつながれば幸いです。	機械工学科 野田 善之	
数値流体力学、計算力学 乱流熱輸送現象、乱流モデリング 混相流工学、環境流体力学、磁気流体力学	熱と流れに関する数値シミュレーション手法の開発とそれを用いた流体物理現象の解明及び工学実機への応用を試みています。各種熱流体解析において、困ったこと等がありましたら、なんでもご相談下さい。	機械工学科 山本 義暢	
制御工学、自動制御、システム制御、ロボット制御、レスキューロボット	生産ラインの自動化、位置精度の向上、高速化といったご要望があれば、その相談に応じることができると思います。また、システムの性能を最大限に発揮できる制御法が提供できると思います。企業の皆さまからご相談をいただく中で、私も現場が直面している問題を知りたいと思っています。一緒に問題を共有する中で新しいものを生み出すことができれば、と考えています。	機械工学科 大原 伸介	
バイオメカニクス、医用画像処理、コンピュータ外科手術計画支援、バーチャルリアリティ	熟練外科医の手術計画ノウハウを学習した自動手術計画立案システムや、安全領域への力覚誘導機能を持つ、バーチャルリアリティ技術を用いた手術計画立案支援システムを開発してきました。手術以外にも応用可能かと思っておりますので、私の研究内容に少しでも興味がありましたらお気軽にご相談ください。有益な情報が提供できればと思います。	機械工学科 鍵山 善之	
熱工学、流体工学、熱流体の可視化計測(3次元温度・速度同時計測)、燃焼工学(触媒燃焼、予混合燃焼)	レーザーシート光を用いた気体、液体の流れの可視化技術が専門分野です。この機器の、この部分を測ってほしいというご要望があれば、ご相談ください。スプレーの噴霧状態、燃焼炉内のガス、温排水(温度速度同時計測)など、様々な計測対象に対応可能です。可視化機器(レーザー、カメラ等)を安く導入するための助言も承ります。計測手法を工夫することで、導入費用を10分の1以下に抑えることも可能です。	機械工学科 船谷 俊平	
ロボット制御、ノーバックラッシュ減速機、マイクロマシン、歩行アシスト	ロボット制御技術に関する研究をはじめ、ロボット関節用ノーバックラッシュ減速機構に関する研究・開発を進めています。 各種ロボット技術開発、減速機、カム機構、自動機についてのご相談に応じます。	情報コミュニケーション工学科 寺田 英嗣	
ユニバーサルデザイン、認知心理学、人間工学、問題解決、公共空間	「技術で勝って、事業で負ける」と表現されるモノづくり、少子化による人口減少、想定外の被害が生じた東日本大震災、等々、今の日本は様々な問題に直面しています。これらの問題の解決方法として、「デザイン」に着目しています。ここで「デザイン」とは、意図を持って新たなモノ・コトを作り出す行為であり思考でもあります。「デザイン」によって細分化された技術や学問を統合することで、多くの問題が解決できると考えています。	情報コミュニケーション工学科 岡村 美好	
超音波センサ、測距、物体検出、干渉、雑音、ワイドレンジセンサ	超音波センサは、小型・安価・軽量で扱いが簡単であるため、多くの場面で用いられていますが、いざ使おうとすると雑音や他のセンサの干渉などの影響で正しく動作しないことが多々あります。雑音の多い環境下、複数の超音波センサのある環境下での超音波測距技術を提案いたします。	情報コミュニケーション工学科 丹沢 勉	
音声インタフェース、音声入力による顧客情報管理、音声での特定語の検出、音声データ検索、音声認識誤りの自動・手動訂正システム、講義・講演の話し方の自動評価支援	近年、スマートフォンが普及し、音声認識技術が身近になってきました。今後は、新しい入力手段として「音声」が広く利用されてくることは疑う余地がありません。私は、人にやさしい音声インタフェースの研究を進めています。音声認識、音声インタフェースを応用した入力支援などに興味がありましたら気軽にご相談いただければ幸いです。	情報コミュニケーション工学科 西崎 博光	
制御工学、医療、福祉、レスキューロボットシミュレーション	医療や福祉、レスキューなど人とかかわるロボットに関する研究を行っています。ロボットや組み込み技術にご興味ございましたらご相談ください。また、地球シミュレータを用いたカーボンの3次元構造の予測などの大規模シミュレーションも行っていましたので、シミュレーションを用いた予測、分析、可視化などもご相談いただけます。	情報コミュニケーション工学科 牧野 浩二	